



教 成 館

関小だより

【学校教育目標】

- よく学び工夫する子ども
- 健康で明るい子ども
- きまりを守り、助け合う子ども
- 責任をもちやりぬく子ども

きれいな花が咲くといいな～花壇へ花の苗植え～



だったので、多くの子供たちが作業を見守っていました。

植えた後はじょうろでたっぷり水をあげました。小さな苗なので水やりを忘れるとすぐに枯れてしまうため、毎朝子供たちが水やりをしています。これから夏に向けてどんどん成長し、きれいな花を咲かせてほしいと思います。

6月7日（金）の昼休みに、児童会学校美化委員会の子供たちが、5、6年児童玄関前の花壇に花の苗を植えてくれました。植えたのは「花と緑の会」に用意していただいた、サルビア、マリーゴールド、ジニアの苗、それぞれ約90本ずつです。子供たちは苗丈5cm～7cm程の小さな苗を20cm間隔に一本一本慎重に植えていきました。昼休み中の作業



親子で楽しいひととき！～1年生親子レク～



している子供たちを見て、改めて、一堂に会して交流することができるうれしさとありがたさを感じました。1年生の子供たちと保護者の皆さんにとって、小学校生活の良い思い出のひとつになったのではないかと思います。

1年生の保護者の皆さんにとって、他の保護者と知り合う良いきっかけともなった、とても有意義な親子レクだったと思います。

6月7日（金）5校時、一関小学校体育館で、1年生の親子レクが行われました。当日はたくさんの保護者の方々が体育館に集まり、赤白に分かれて、親子玉入れと親子大玉転がしを行いました。玉入れは運動会の1年生の種目、大玉転がしは運動会の2年生の種目なので、2週間前の運動会の盛り上がりの再現でした。

親子レクは、コロナのために5年ぶりの開催となりましたが、満面の笑みで楽しそうに活動

